

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：教育費 項：教育総務費 目：教育指導費

事業名 地域創生キャリアプランナー設置事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

教育委員会 学校支援課 総合支援第二係 電話番号：058-272-1111 (内 3678)

E-mail： cl7782@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 45,410 千円 (前年度予算額：46,880 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	46,880	2,099	0	0	0	0	115	0	44,666
要求額	45,410	2,074	0	0	0	0	115	0	43,221
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

就職希望者に対する就職支援に加え、大学等卒業後の地元就職を含めた進路情報、地域や地元企業に関する地域課題を高校生へ提供することで、地域産業や企業等の理解を深めるキャリア教育の充実を図り、将来、地域創生の担い手となる人材の育成を目指す。

(2) 事業内容

- ①就職希望者に対する地元企業を中心とした就職支援
- ②進学希望者に対する将来的な地元就職に関する支援
- ③キャリア教育や探究的な学習活動の支援
- ④域内の配置校が有する地元就職、キャリア教育等に関する情報の共有

(3) 県負担・補助率の考え方

地域創生キャリアプランナーの配置に係る経費(報酬、旅費)について、「補習等のための指導員等派遣事業」(国 1/3)を活用する。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報酬	31,059	地域創生キャリアプランナー報酬
職員手当	5,363	地域創生キャリアプランナー期末手当
共済費	6,281	地域創生キャリアプランナー共済費
通勤手当(旅費)	1,322	地域創生キャリアプランナー費用弁償
業務旅費	1,005	地域創生キャリアプランナー業務旅費
消耗品費	380	地域創生キャリアプランナー消耗品費
合計	45,410	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・第3次岐阜県教育ビジョン

基本方針1 んふへの愛着をもち、世界に視野を広げ活躍する人材の育成

目標2 地域と連携したキャリア教育の推進

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

地域創生に資する高等学校改革の推進のために、生徒の学びと地元企業等をつなげるインターンシップの実施やキャリア教育の推進により、地元就職し地域を担う人材を育成するとともに、地元のことについてより理解を深める人材の育成を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
						%
①						%

○指標を設定することができない場合の理由

キャリア教育の推進を図るために、学校教育の多様な場面において取り組む事業であるため、特定の指標を設定し、達成度を示すことにそぐわない。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>地域創生キャリアプランナーを19校に配置(拠点校として5校を指定)し、オンラインによる研修会の実施、職場体験やインターンシップの受け入れ先の開拓及び学校と企業等のマッチング等、各校でのキャリア教育の支援。</p>
令和3年度	<p>令和5年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>
令和4年度	<p>令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） <small>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</small></p>	
(評価) 3	<p>若者雇用を取り巻く地域の状況変化を鑑みて、各校において入学当初から教育活動の全体を通じて体系的・系統的なキャリア教育を実施するよう取組を進めるとともに、実施に当たっては地域と学校をよく知る外部人材の活用が求められているため。</p>
<p>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） <small>3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価) 3	<p>キャリアプランナーによる情報提供により、地元企業への就職希望者が増加傾向にある学校や、企業訪問等で学校に対する企業の評価が高まり求人をお願いしたケースがある。</p>
<p>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） <small>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</small></p>	
(評価) 2	<p>キャリアプランナーは教員への情報提供に留まらず、生徒への指導を行っている。また、就職、進学指導に留まらない生徒、保護者との進路相談、キャリアカウンセリングは、生徒の進路意識の向上につながっている。</p>

(今後の課題)

<p>・事業が直面する課題や改善が必要な事項 地域と学校を「キャリア教育」という視点で結び付けられる人物の人選。</p>

(次年度の方向性)

<p>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 設置校においては、地元就職し地域を担う人材の育成や地元のことについて、より理解を深める人材の育成を実施する。</p>

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせて実施する理由や期待する効果 など</p>	